



令和4年1月28日  
～美ら島の未来を拓く～  
内閣府沖縄総合事務局

## 「SDGsの実現に向けた公共交通の利用促進 令和3年度 地域公共交通シンポジウム in 沖縄」の開催について

沖縄県においては、移動手段がマイカー依存となっており、朝夕を中心に慢性的な交通渋滞が発生しています。公共交通渋滞は公共交通機関（特に路線バス）の定時運行を阻害し、利便性を損ね、公共交通機関の利用者離れに拍車をかけるといった悪循環に陥っています。これによる公共交通の衰退、マイカー依存度の更なる増大は、環境負荷の増大、居住環境の悪化、人々の健康への悪影響等をもたらすとともに、マイカーを持たない人々の交通へのアクセスを阻害し、「誰ひとり取り残さない」というSDGsの理念に反する状況をもたらすこととなります。

沖縄総合事務局では、SDGsの実現に向けた公共交通の利用を促進するため、有識者・企業・学生の多様な視点から見た公共交通の現状や課題、魅力等についての情報発信や意見交換を行い、県民の公共交通についての問題意識の向上を図ることを目的として、下記の通りシンポジウムを実施いたします。

### 記

日 時：令和4年2月16日（水）14：00～16：45（受付13：30～）

場 所：沖縄県市町村自治会館 大会議室

プログラム：

○あいさつ

米山 茂 沖縄総合事務局運輸部長

宮城 力 沖縄県企画部長

○基調講演「沖縄のこれから公共交通のあり方」

中村 文彦 東京大学大学院新領域創成科学研究科特任教授

○事例発表

圓山 博嗣 公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団交通環境対策部長

高見勇一郎 SCSKサービスウェア（株）第三事業本部

第四事業部（沖縄センター）事業部長

安部 弘祐 琉球大学工学部工学科4年

○パネルディスカッション

モデレーター

神谷 大介 琉球大学工学部工学科社会基盤デザインコース准教授

パネリスト

基調講演者・事例発表者等 計7名

※詳細につきましては、別添の資料をご覧下さい。

【問い合わせ先】

内閣府沖縄総合事務局運輸部企画室 當真・安慶田  
TEL 098-866-1812（直通）

日時：2月16日（水）14時～16時45分（13時30分開場）

会場：沖縄県市町村自治会館 大会議室

（会場までの公共交通のご利用にご協力ください。）

会場・オンライン併用

会場定員80名まで



# SDGsの実現に向けた公共交通の利用促進 令和3年度 地域公共交通シンポジウム in 沖縄

沖縄県においては、移動手段がマイカー依存となっており、朝夕を中心に慢性的な交通渋滞が発生しています。交通渋滞は公共交通機関（特に路線バス）の定時運行を阻害し、利便性を損ね、公共交通機関の利用者離れに拍車をかけるといった悪循環に陥っています。これによる公共交通の衰退、マイカー依存度の更なる増大は、環境負荷の増大、居住環境の悪化、人々の健康への悪影響等をもたらすとともに、マイカーを持たない人々の交通へのアクセスを阻害し、「誰ひとり取り残さない」というSDGsの理念に反する状況をもたらすこととなります。

沖縄総合事務局では、SDGsの実現に向けた公共交通の利用を促進するため、有識者・企業・学生の多様な視点から見た公共交通の現状や課題、魅力等についての情報発信や意見交換を行い、県民の公共交通についての問題意識の向上を図ることを目的として、下記の通りシンポジウムを実施いたします。



## プログラム ※オンラインはZoomにて配信

14:00	開会挨拶	沖縄総合事務局運輸部長 米山 茂 沖縄県企画部長 宮城 力 氏
14:15	基調講演	「沖縄のこれから公共交通のあり方」 東京大学大学院新領域創成科学研究科 特任教授 中村 文彦 氏
15:00	事例発表	①「エコ通勤優良事業所認証制度について」 公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団 交通環境対策部 部長 圓山 博嗣 氏 ②「通勤における公共交通の利用促進について」 SCSKサービスウェア（株）第三事業本部 第四事業部（沖縄センター）事業部長 高見 勇一郎 氏 ③「琉大周辺の交通問題を扱った円卓会議を感じた、別の課題？」 琉球大学工学部工学科4年 安部 弘祐 氏
15:30	休憩	(ステージチェンジ)
15:35	パネルディスカッション	「公共交通の利用促進の機運醸成について～SDGsの観点から～」 モデレーター：琉球大学工学部工学科社会基盤デザインコース 准教授 神谷 大介 氏 基調講演講師と事例発表者に加え、琉球大学学生2名が登壇 ※事前に受け付けた質問及び当日の質疑応答も行います。
16:45	閉会	

## 参加方法 ※参加無料

【申込み】	参加ご希望の方は、①申込フォームでの回答、②参加申込書（本市裏面・沖縄総合事務局HPからダウンロード）をE-mailで次のアドレス（okipt@oriconsul.com）へお送りください。 現地参加・オンライン参加の方全員に、開催2日前までに開催概要（視聴用URL）をお送りします。
【締切】	令和4年2月14日（月）まで

### 【基調講演】東京大学大学院新領域創成科学研究科 特任教授 中村 文彦氏

1989 年東京大学助手、1995 年横浜国立大学助教授、2004 年横浜国立大学教授を経て現在に至る。

2018 年より一般社団法人 JCoMaaS 代表理事を務める。国土交通省交通政策審議会地域公共交通部会長、関東運輸局地域公共交通確保維持改善事業第三者評価委員会委員長等要職を務める。専門は都市交通計画で主な著書に「都市交通計画第三版」(共著)、「都市交通のモビリティ・デザイン」(単著)、「バスが街を変えてゆく」(共著)、等がある。



### 【モデレーター】琉球大学工学部工学科社会基盤デザインコース

#### 准教授 神谷 大介氏

2003 年琉球大学助手、2007 年琉球大学助教、2015 年琉球大学准教授を経て現在に至る。

関西大学先端科学技術推進機構 社会空間情報科学研究センター・客員研究員、琉球大学島嶼防災研究センター併任、琉球大学工学部附属地域創生研究センター併任



## ■申込方法

本紙に必要事項をご記入のうえ、下記申込先まで FAX または E-mail にてお申し込みください。定員になり次第締め切りますのでご了承ください。(※申し込み締め切り：令和 4 年 2 月 14 日(月))

お申込先 申込フォーム <https://forms.gle/9MiSHswxKDtAAmft5>  
FAX 098-860-8406 E-MAIL [okipt@oriconsul.com](mailto:okipt@oriconsul.com)



《宛 先》本シンポジウム 事務局（株式会社オリエンタルコンサルタンツ）行

## ■参加申込書（同じ内容を上記の申込フォームにて記入願います）

参加方法	どちらかに○⇒ 現地参加 ・ オンライン		
氏名	フリガナ		
企業・団体名	所属・役職		
TEL			
FAX	E-mail		

同じ企業、団体等から複数名の参加がある場合は、以下に氏名、所属・役職をご記入ください。

氏名	所属・役職	参加方法（どちらかに○）
フリガナ		現地参加 ・ オンライン
フリガナ		現地参加 ・ オンライン
フリガナ		現地参加 ・ オンライン

### 【お問合せ】SDGs の実現に向けた公共交通の利用促進シンポジウム事務局

(株)オリエンタルコンサルタンツ沖縄支社 TEL : 098-860-8403 (受付時間) 平日 10:00 ~17:00 (担当: 成瀬・岸本・佐藤)

Mail : [okipt@oriconsul.com](mailto:okipt@oriconsul.com)

# 「令和3年度 地域公共交通シンポジウム」における新型コロナウィルス ご来場の皆様へのお願い

## ○感染症対策のお願い

### 検温・名簿登録



- ◆受付にて体温チェックと名簿登録のご協力をお願いします
- ◆体温 37.5°C以上の方、体調が悪い方はご出席をお控えください

### アルコール消毒



- ◆受付にて手指アルコール消毒のご協力をお願いします
- ◆乾燥するまで手指によくすりこんでください

### マスク着用



- ◆館内ではマスクの着用をお願いします
- ◆不用意な大声での会話や接触はお控えください

#### 【本会終了後に陽性が確認された場合のご連絡のお願い】

- ・本会終了後に陽性が確認された方については、事務局へご連絡をお願いいたします。
- ▶ 事務局連絡：(株)オリエンタルコンサルタンツ沖縄支社 (受付時間 平日 10:00~17:00)  
TEL : 098 - 860 - 8403 (担当：成瀬・岸本・佐藤) mail : okipt@oriconsul.com

## ★主催者による感染症対策の取組

感染症対策の順守：厚生労働省、沖縄県ほか関係省庁のマニュアルに準拠し適切な感染対策を行っています。

3密（密閉・密集・密接）：3密回避のため、座席の間隔確保、換気、マスク着用の依頼等を行っています。

連絡名簿の作成：参加者の連絡名簿の作成を行い追跡対策を行っています。

### ○公共交通ご利用のお願い

※ご来場の際は公共交通のご利用をお願いいたします。

日時：2月16日（水）14時～16時45分

（13時30分開場）

会場：沖縄県市町村自治会館 大会議室

那覇バスターミナル 徒歩2分 ゆいレール旭橋駅 徒歩4分

